



ROTARY CLUB OF KASHIWA-NISHI

第2790地区

柏西ロータリークラブ

創立:1975年11月7日 承認:1975年11月24日

会報 第1631号

第1658回 例会【2010.3.12】

会長/金本元章

幹事/小林太時

四つのテスト

1. 真実かどうか?
2. みんなに公平か?
3. 好意と友情を深めるか?
4. みんなのためになるかどうか?



■柏西ロータリークラブURL.<http://kashiwa-nishi-rc.com/>

■第2790地区ロータリークラブURL.<http://www.rid2790.jp/2009/>

第1658回例会 2010.3.12

- 1. 点 鐘 金本元章会長
- 1. 会長挨拶 金本元章会長
- 1. 幹事報告 小林太時幹事
- 1. 卓話 平野貞夫様
- 1. 点 鐘 金本元章会長

会長報告

金本元章 会長



みなさん、こんにちは。

「カーボンオフセット」という言葉はごぞんじでしたか?

最近、会社の車を新しく、買い換えることにしました。購入後しばらくして、ディーラーから封書が、中を開けてみると「カーボンオフセット」が完了したことを証明します。「なんの事だろう?」よくよく調べてみると、人間活動には、たくさんのエネルギーが使われて

いますが、そのエネルギーの多くは石油や石炭などの化石燃料から取り出しています。これらを燃やすと二酸化炭素などの温室効果ガスが発生します。エネルギーをたくさん使えば、それだけの温室効果ガスを排出することになります。したがってエネルギーの消費量は少ないほうがよいですが、かといってまったく使わないわけにもいきません。自分の削減努力ももちろん大切ですが、たった一人ですることには限界があります。「カーボンオフセット」というのは省エネなどの努力をしても、どうしても排出してしまう温暖化ガスを、自分ではない別の場所・別の人が行なう「温室効果ガス削減事業」の効果を得ることで、差し引きゼロにするという考えです。私が車に乗ることで、CO2を排出することになります。これを、メーカーさんがなんらかな方法で、同じレベルのCO2の削減をする。ということでした。

簡単な例ですが、日常生活で必ず出てしまうCO2。これを吸収する木を育てることで、出してしまったCO2(=カーボン)を埋め合わせ(=オフセット)しようというのが、「カーボンオフセット」です。

さて、平野貞夫先生には、公私ともお忙しい中ありがとうございます。ご紹介賜りました、富士川さんよりプロフィールなど詳しいご紹介をお願いしております。

「今日の出会いは得がたきもの」

そんな風を感じる事があれば、とても素晴らしいですね。半年ほど前に、湘南ロータリークラブさんの例会におじゃました時に、平野先生をはじめで紹介されました。卓話で、この日語られた数々の話には、メッセージと学びがいっぱい詰まっています。柏市の歴史を知る上で参考になりました。出会う人との会話の中には、たくさんさんのキーワードとメッセージがある。出会いの妙、っていつのしか。機会があれば西クラブの例会で、先生の話を聞きたと思います、お伺いをしたところお忙しい中、快くお引き受け頂き、今日の卓話が実現出来ました。平野先生どうぞ、よろしく願いいたします。

■例会日/金曜日 12:30~13:30

■例会場/ザ・クレストホテル柏
〒277-0842 柏市末広町14-1

TEL.04-7146-1111 FAX.04-7146-2100

■事務所/〒277-0011 柏市東上町7-18

柏商工会議所会館 505

TEL.04-7162-2323 FAX.04-7166-8282

E-mail: kashiwanishi@io.ocn.ne.jp

幹事報告

小林 太時 幹事

1. 次年度『地区協議会』開催
のご案内

*日時：4月29日（木・祝）

10：00～

*場所：アパホテル&リゾート
東京ベイ幕張

2. 第10分区親睦ゴルフ及び合
同例会のご案内

<親睦ゴルフ>

茨城ゴルフ倶楽部（東コース）

*9：00スタート

*参加費=2,000円

<合同例会>

ザ・クレストホテル柏

*点鐘18：30

*登録料=一人6,000円

（本会計より全員登録）

3. 次年度第10分区『第1回会長
・幹事会』のご案内

*日時：3月20日（土）18：00～

*場所：Aquabubble Dininng
柚's Yuzu 柏店

4. 受信

《ロータリー広報・情報研
究会報告書》

◇今日のビジター◇

◆ロータリー財団国際親善
奨学生候補者
柳田ケンスケ 様



🎉 BOX ありがとう!

★お誕生日おめでとう!

馬場 弘 会員

★パートナー誕生日おめでとう!

金本元章 会長

★結婚記念日おめでとう!

中村博巨・日暮 肇・
河西晋二郎・鈴木子郎
会員

◇今日のお料理◇

●クラムチャウダー

●ポーク肩ロース肉のコンフィ

温野菜添え

●料理長お楽しみデザート

●パン(バケット1、ロールパン1)

●コーヒー



📝 出席報告

会員数	54名
欠席者	10名
小澤、佐藤、東海林、染谷、 田中、丹藤、富田、日暮(肇)、 日暮(誠)、渡邊	
出席率	81.48%

卓話

元参議院議員・政治評論家 平野貞夫様



本日の卓話は富士川会員の紹介で、元参議院議員の平野貞夫様にお願ひしました。

「柏に住んで30年」というテーマで、衆議院事務局に勤務されていた時にいろいろなご縁で大津ヶ丘に移り住み、その後沼南町の歴史研究会に入れこの土地の歴史を学ばれた事や、衆議院事務局時代の裏話や、その後参議院議員を12年務めら2004年に引退され改めて柏周辺の歴史をさらに詳しく研究された経緯や、さらには坂本竜馬や北辰一刀流、妙見信仰について等大変興味深いお話をユーモアを交えてしていただきました。

平野貞夫先生の最新の著書「坂本竜馬と10人の女と謎の信仰」を会員ボックスに配布しております。

また、先生のblogもございます。ご興味のある方はご覧下さい。



■平野貞夫の「永田町漂流記」

<http://www.the-journal.jp/contents/hirano/>

《プロフィール》

平野貞夫 (ひらのさだお)

元参議院議員・政治評論家

- ・1935年：高知県生まれ。
- ・1960年：法政大学大学院社会科学部政治学専攻修士課程修了。同年、衆議院事務局に就職。
- ・1965年：園田直副議長秘書。
- ・1973年：前尾繁三郎議長秘書。

その後、委員部総務課長、委員部部長などを経て、1992年退官し、同年の参議院議員選挙に無所属で出馬。与党の自由民主党、野党の公明党の推薦を受け高知県選挙区で当選し、その後、自由民主党に入党。

- ・1993年：政治改革を目指し自民党を離党。新生党結成に参加、新生党は非自民連立政権となる細川政権に加わる。1994年に新進党、1998年、小沢一郎氏の自由党結党に参加。
- ・2003年：民主党に合流。議会運営と法律運用に精通する唯一の政治家として活躍。
- ・2004年：政界から引退し、政治評論家として活躍している。

* 著書『日本を呪縛した八人の政治家』、『公明党・創価学会の真実』、『公明党・創価学会と日本』、『昭和天皇の「極秘指令」』（以上講談社）『亡国 民衆狂乱「小泉ええじゃないか」』（展望社）など。

「ロータリーの友」アンケート報告

ロータリーの友地区委員 大内 啓

貴クラブにおかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、昨年年末ご多忙の折、「ロータリーの友」についてのアンケート回答にご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。お蔭様で、2月12日（金）に開催されたゾーン別会議におきましては、皆様からのご意見やご要望を無事にご報告することができました。又、95%にも昇った高い回収率を大変よくご評価いただいております。こころより、感謝申し上げます。

アンケートを通して、「ロータリーの友」への関心の高さを再認識いたしました。改善すべき貴重なご意見も多数寄せられていますので、今後の編集に活用させていただきます。下記のとおり、アンケートの集計結果をご報告いたしますので、是非ご一読ください。今後も、たくさんのご寄稿をお待ちしております。何卒、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

※アンケート11項目のうち、ご感想・ご意見・ご要望の部分を記載しました。

■『ロータリーの友』誌についての、ご感想、ご意見、ご要望があればお書き下さい。

- (1) 会員増強につながる記事と募集の要点をクラブ外に発信する広報をまとめて記事として外部に広報したいと思っております。
- (2) 知識や情報の源として、また交流の場として現在の編集方針を維持されるよう希望します。
- (3) 特に朝日の池辺史生記者の「クラブ探訪」を楽しく読んでいます。
- (4) ロータリーの知識を身につけ、今後の活動に役立つ。
- (5) ロータリーアットワーク等を通して、他クラブでどのような社会奉仕活動がされているか分かり、自クラブの奉仕活動の参考になる。
- (6) ボリュームありすぎ・・・、5～6割位のページ数でよいのでは??
- (7) 本棚で一目で何月号、月間と知るように製本してほしい。週刊誌と同じ製本だと目を通したあとに破棄する確率が多い。
- (8) 毎号の全部は困難でも、自次（縦組、横組）全文をPDF等でHPに掲載いただければ読者（会員）の関心が一層高まるのではと思います。
- (9) 今後とも、特に入会年数の少ない方に分かりやすい情報としてお願いします。
- (10) 国内の各地区、各クラブの活動報告がさらにあると楽しいものになるのではないかと思います。
- (11) 毎月の発行日が待ち遠しい1冊です。
- (12) 事前送付は会長用と広報委員用の2冊欲しい。
- (13) 多くの内容を各月発行の「友誌」によって知る事が出来、会員数の大・小によるクラブの活動状況等大変参考になります。
- (14) ロータリーの友 2010/1月号のクラブ探訪『小さなクラブの悩みは深し』ニッ井RCのような我がクラブと同じ小さなクラブ活動を知りますと、とっても参考になります。
- (15) 扱っている話題が他分野に及び、レベルが高い記事が多いので、いろんな人達に読んで貰う機会を作り、関心をもってもらう素材として利用します。
- (16) 非常に良い本だと思っています。ただ同じパターンの繰り返しのところもある。全般的に良い記事が多く、啓発される。
- (17) このアンケートは会長個人としての意見として回答すべきか、関係各委員会（広報・会員増強など）あるいは会員全員の意見をクラブとして集約して回答すべきか苦慮した。
- (18) 世界のロータリアンの様子、活動が良くわかり楽しみにしています。
- (19) 発行回数を減らしても良いのでは？全てきちんと読む会員か殆ど読まない会員のどちらかで前者は負担と感じ、後者には無駄
- (20) 我々クラブはこれまで社会奉仕、国際奉仕活動を行っているにもかかわらず、原稿投稿もしていませんでした。今後広報委員会を含めて、投稿も積極化したいと思います。
- (21) ガバナー公式訪問時、IM等で読書奨励をガバナー、ガバナー補佐自ら発言して欲しい。
- (22) RIや他地区、世界や日本中のロータリーが分かるところが良いと思います。また、個人の投稿があるため近くでも遠くでも様々なロータリアンの率直な考えが伝わるところが良いかと思います。

●次回の例会は 3月 26日(金)です。

クラブ会報委員/水野 晋治・富田 正雄・渡邊 雅志
田代 健一・秋山 弘昭

欠席報告は、水曜日の正午まで

※食事の無駄をなくする為に協力して下さい。

SAA 田中 一成まで：090-6955-1920